

ご注意 ～ネジ穴を潰さないために～ 2020.5



ネジは、締め付け方によりネジ山を潰してしまうことがあります、ネジ山にボルトを入れる時は工具を使用せず2方向から垂直であることを目視確認し指で1回転以上回してから工具を使用してください。
またネジ穴内に金属片等がありますとスムーズに作業できず、ネジ山を潰す原因になりますのでネジ穴にごみ等がないことを確認し、またボルトにもごみ等がないことを確認のうえ作業していただきますようお願いいたします。

※ 絶対に電動工具は使わないでください。付属の工具で作業していただきますようお願いいたします。

下記ネジ穴が潰れる原因①～⑤記載しますのでご確認をお願いします。

①カットボルト

注意！ カットボルトだけでチェーンカットをしない

※ 必ず先にカット・カシメ兼用ボルトで途中までピンを抜く



原因：ピンの接触する位置まで下げてもネジの噛合いが僅かしかないので、カットボルトは安定せずにネジ山に余分な負荷が加わり潰れる原因になる

②カット・カシメ兼用ボルト

注意！ 適正な位置までピンを抜く

※ 先端ピンがプレート面から見えなくなりそうな接触ギリギリのところまで抜く。



原因：プレートの表面までしかピンが抜けていない為、次の作業のカットボルトの噛合いが僅かしかなくなりネジ山が潰れる原因になる

③補強ボルト

注意！ 必ず補強ボルトをつける

※ 全ての作業(カット、圧入、カシメ)で補強ボルトが必要



原因：本体が変形しカット・カシメ兼用ボルトとチェーンのピンの中心がずれる為、ネジ山が潰れる原因になる(チェーンカットの場合)

④チェーンのセット

注意！ 本体の縁に乗らないようにセットする

※ 適正な位置にセットする



原因：カット・カシメ兼用ボルトとチェーンのピンの中心がずれる為ネジ山が潰れる原因になる

⑤ボルト挿入時

注意！ ボルトは真っすぐ垂直にねじ込む

※ ボルトを入れる時は工具を使用せず2方向から垂直であることを目視確認する



原因：ボルトが傾いた状態で、無理やりねじ込むとネジ山が潰れる原因になる